

コーディネーターだより

令和6年7月12日 No.2

東京都立府中けやきの森学園校長 相賀 直
特別支援教育コーディネーター

交流および共同学習【学校間交流】の実施について

5月末に、府中市教育委員会、交流校の先生方、PTAの皆様をお招きして、「交流教育連絡会」を開催しました。その中で、交流についての御感想や御期待が話題になりました。少しご紹介します。

- 共生社会をつくるために土台となる活動。定期的にかかわることで、交流校の児童・生徒たちには、「同じなのだな」という感覚を得ることや、けやきの森学園の児童・生徒たちには、かかわりの輪を広げ、社会参加に向けた活動になっている。
- 「同じなのだ」という気づきが、子どもたちの感想からも読み取れる。
- 交流を通して「相手の立場を考えた行動」について考えるきっかけになっている。
- 双方の学校の児童・生徒が「交流して良かった」と感じる交流を考えていきたい。
- 昨年PTA交流会に参加し、けやきの森学園を実際に見学することで、初めて知ることも多かった。
- PTA交流会の中で、学校間交流の場面を見ることができてよかった。
- 同じ地域で生活する者同士、つながりがもてることはとても大切なことだと感じる。
- 交流を経験した児童・生徒が、学生ボランティアや実習で携わることがあった。

今年度も、お互いを知り、深めることができるよう、各学部で交流を計画していきます。

部門・学部	交流校	交流内容(予定)
A部門小学部 ●各学年	白糸台小学校 ●各学年	1年：理解推進授業、直接交流(自己紹介、ダンス等) 2年：直接交流(自己紹介、レクやダンス等) 3年：直接交流(自己紹介、レクやダンス等) 4年：直接交流(自己紹介、グループ対抗ゲーム) 5年：直接交流(自己紹介、学習発表等) 6年：直接交流(グループ交流等)
A部門中学部	府中第二中学校	・共同制作：クリアファイル(府中二中がデザイン考案) ・直接交流(ポッチャ)
A部門高等部	府中東高等学校	・両校生徒会による交流会の計画、運営 ・直接交流(自己紹介、ゲーム、レクリエーション)
B部門小学部 ●2・3年生 ●4・5・6年生	府中第四小学校 ●3年生 ●5年生	2・3年：直接交流(グループ交流、学習発表等) 高学年：直接交流(グループ交流等)
B部門中学部 ●全学年	府中第二中学校 ●1年生・K組	直接交流(ゲーム、レクリエーション、音楽発表)

交流および共同学習の報告

【学校間交流】A部門中学部★府中第二中学校

継続して取り組んでいる交流活動の一つに、共同製作があります。府中第二中学校の生徒が考案したデザイン画を基に、本校生徒が作業学習でクリアファイルを製作しています。今年度は6月20日に府中第二中学校生徒会の生徒7名がデザイン画を届けに来校し、本校生徒が受け取り、その後校内を案内しました。

クリアファイルの製作工程には、丁寧さが求められ、根を詰める作業も含まれます。互いの力を合わせて製作していることが、本校生徒の意欲に繋がることでしょう。

3学期の交流会では、完成した製品を手渡す予定です。



【学校間交流】B部門小学部2・3年生★府中第四小学校3年生

交流会の前に、府中第四小学校の児童は事前学習をしました。本校教員から「府中第四小学校は府中けやきの森学園から一番近くにある小学校で、ずっと交流を続けています」という話をきいて驚いていました。

また、「府中けやきの森学園の友だちと話をするときは、ゆっくりしゃべると分かりやすいです」「ジェスチャーやイラストカードがあると伝わりやすいです」という説明を聞くとすぐに「カードを作って持って行っていいですか」という質問が出るほど真剣に学習をしました。

本校の児童は、第四小学校の児童をお迎えするために、心を入れて会場の飾り付けをしました。頑張った甲斐もあり、体育館の入り口に貼った「ようこそ」の飾りを見て「きれい」「かわいい」と喜んでくれました。

交流会当日の様子は、学校便りでもお伝えしたように、お互いのことを思いやりながらの素敵な交流になりました。



【副籍交流】A部門中学部2年生★狛江市立狛江第一中学校

今年度最初の交流では、本校生徒が交流学級で自己紹介を行いました。初めて会う友達もいる中で「今年も1年間よろしくお願いします」と、緊張しながら挨拶をしました。

その後、自己紹介をクイズ形式で行いました。趣味や興味をもっていることが話題になり、お互いに打ち解けてやりとりできるようになりました。

「けやきの森学園で頑張っていること」として「作業学習の授業」を紹介しました。

色々なことに挑戦して頑張っていることを、お互いに知り、分かり合える機会になりました。

